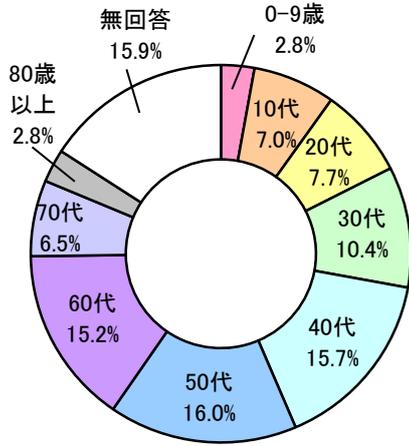


特別展「書聖 王羲之」 アンケート集計結果

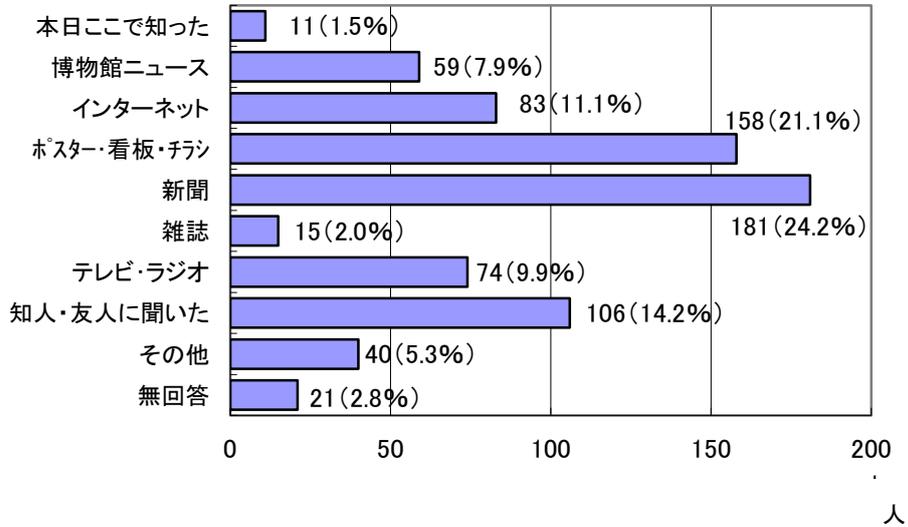
開催期間：平成25年1月22日（火）～ 3月3日（日）（36日間）

回答者数：599人（総入館者数：152,523人 アンケート回収率：0.39%）

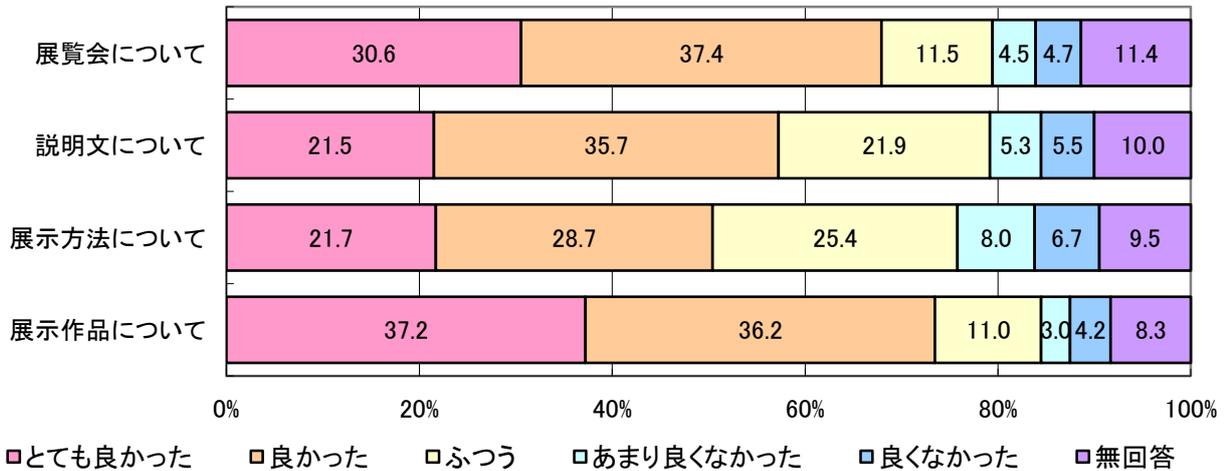
①アンケート回答年齢層



②認知経路(複数回答)



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・とても良かった。素晴らしかった。面白かった。感動した。
- ・大報帖が良かった。
- ・説明文が詳しく、理解の助けになった。
- ・混雑していて鑑賞しにくかった。
- ・書道の勉強になった。

本展覧会は、東京国立博物館140周年ならびに日中国交正常化40周年を記念して開催されました。唐の太宗皇帝に愛され、また従来の書法を飛躍的に高めた王羲之の、40年ぶりに発見された新資料『王羲之尺牘 大報帖』が当館にて世界初公開され、15万人を超えるお客様にご来場いただきました。

展覧会については、68%の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいた他、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられました。一方で「展示作方法・順路に工夫が必要」「説明が不十分だった」といった感想や展示方法等に関する要望・ご意見もいただきました。

今後も、お客様からお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に観覧環境のより一層の充実に努めてまいります。